

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026 年 7 月 28 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	2 年生
帰国年月日	2026 年 7 月 20 日
明治大学卒業予定年月	2028 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	ハンガリー
留学先大学	エトヴェシュ・ロラード大学(日本語名) Eötvös Loránd Tudományegyetem(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	ハンガリー語 / 英語
留学期間	2025 年 8 月～2026 年 7 月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 人文学部 現地言語での名称: BTK ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 9 月～1 月 2 学期: 2 月～7 月 3 学期: 4 学期:
学生数	27000 人
創立年	1635 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ft) (1 現地通貨 = 0.55 円)	B 日本円	備考
授業料		円 0	交換留学のため
宿舍費		440000 円	月 4 万ほど
食費		550000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		5000 円	esim
現地交通費		11000 円	(☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)		600000 円	食費別
被服費		円	
医療費		0 円	保険適用
保険費		110000 円	形態: 明治大学指定
渡航旅費		1000000 円	
ビザ申請費		0 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	(= 円)	1816000 円	100ft = ¥55
総計(A+B) ※円		円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地：羽田 目的地：リストフェレンツ 経由地：フランクフルト 復路 出発地：リストフェレンツ 目的地：成田 経由地：ウィーン	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社： 料金： ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社：日本航空、ルフトハンザ 料金：70000 円 復路 航空会社：オーストリア航空 料金：30000 円 ∴合計：10 万円	
航空券購入方法	
☐ 旅行代理店(店名：) ☐ インターネット(サイト名：) ☒ その他()	
滞在形態関連	
1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)	
☒ 学生寮(寮の名前： ELTE Erdos pal dormitory) ☐ アパート ☒ ホームステイ	
2) 部屋の形態	
☐ 個室 ☒ 相部屋(同居人数 1 人)	
3) 共有部分	
☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)	
4) 住居を探した方法：	
ELTE の斡旋	
5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
部屋によっては夏場に虫が出る。AI の翻訳や英語が通じる職員もいるため不自由はないと思う。枕や掛け布団も職員に頼めば新品に交換してもらえる。Wi-Fi が弱かった。	

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☐ なし

☒ あり (治療を受けた場所: 現地の病院)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省からイベントのたびにメールが来ていた。治安はかなり良いため場合によっては東京よりも安全に感じた。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使えない時はカフェに行った。)

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

オンライン振り込みが可能なものを使っていた。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特になし。アジアンスーパーがかなりあった。また、日本から飛行機便で 1 週間ほどで荷物が送れる。ドイツからの Amazon でも購入可能だった。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
39 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☐ 出発前 ☒ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
The British and American Political Systems	
科目設置学部・研究科	Humanities
履修期間	Autumn
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Vera Benczik
授業内容	各国の政治システムについて
試験・課題等	エッセイを 4 つほど
感想を自由記入	内容は面白かったが試験において全て記述、最低 1 ページ、かつ持ち込みなしのためしっかり勉強しておく必要がある。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Professional Writing		
科目設置学部・研究科	Humanities	
履修期間	autumn	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回	
担当教授	Katalin Wein	
授業内容		
試験・課題等		
感想を自由記入	国日での 2 年次に習う授業と内容はにていた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Applied linguistics		
科目設置学部・研究科	HUmanities	
履修期間	autumn	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回	
担当教授		
授業内容		
試験・課題等		
感想を自由記入	特に質問をしたわけではなかつたが教授の方から話しかけてくれ、留学生であったためか気にかけてくれた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Cultural Studies	
科目設置学部・研究科	
履修期間	autumun
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Dorottya Holló Dr.
授業内容	
試験・課題等	
感想を自由記入	様々な国について学ぶことができおもしろかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
History of cultural heritage institutions in Hungary	
科目設置学部・研究科	humanities
履修期間	秋
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Péter Erdősi
授業内容	
試験・課題等	
感想を自由記入	教授がかなり優しかった。プレゼンと軽いエッセイのみでの単位取得。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Elective lecture in English-Speaking Cultures		
科目設置学部・研究科	humanities	
履修期間	秋	
単位数	5	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回	
担当教授	uwe jens pohl	
授業内容		
試験・課題等		
感想を自由記入	Cultural Studies と重複する内容が少しあった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
general Hungarian language a1.1		
科目設置学部・研究科		
履修期間	春	
単位数	6	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回	
担当教授	katalin	
授業内容		
試験・課題等	中間、期末の 2 回試験があるが初心者コースなので簡単だった。	
感想を自由記入	きょうじゅがやさしかった。買い物や日常的に使う単語の学習をした。定期的に屋外での実践的な授業がありとても楽しかった。クラスメイトも多国籍、少人数なためすごく仲良くなれた。授業数は週に 1 回と 2 回を選ぶ。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
history of Great Britain	
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	andrea
授業内容	
試験・課題等	記述、選択肢
感想を自由記入	イギリスのれきしについてくわしくすることができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
typography	
科目設置学部・研究科	humanities
履修期間	
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 45 分が 1 回
担当教授	peter szigetvari
授業内容	
試験・課題等	選択肢のみ
感想を自由記入	あまり目を向けない分野であったためおもしろかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
elective lecture in applied linguistics fundamental challenges of translation	
科目設置学部・研究科	humanities
履修期間	春
単位数	5
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題等	選択肢のみ
感想を自由記入	実際に翻訳の仕事をしている教授が授業をしてくれる。実践的なものはないためたまにはんがり一語でのれいがあるが基本的に問題はない。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
history of the united states	
科目設置学部・研究科	humanities
履修期間	春
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	vera benczik
授業内容	
試験・課題等	記述と選択肢があった。
感想を自由記入	詳しく知ることができた。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

時差で参加を諦めるものもあったが、基本的にそこまでの支障はないように感じた。スーツは現地の友人に借りたため持っていくのがよいと思う。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	選考
留学開始年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	ビザ申請、取得、航空券購入、滞在先確保
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	試験期間
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	試験期間、春学期開始
	4 月 ～ 7 月	試験期間、帰国
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

ハンガリーの方々はみんなとても優しく、知らない人であっても親身になって助けてくれることが何度もあった。初めは留学生の多くがヨーロッパからの出身で英語が当たり前で話せる学生ばかりで、ストレスを感じることもあったが、ハンガリー人の友人たちがたくさん英語やハンガリー語を教えてくれ、話すことに抵抗がなくなった。英語圏ではないため、留学の選択肢から排除されてしまうことがおおいと思うが、人も街もとても素敵なのでぜひ、候補の一つにしてほしいと思う。ブダペスト以外にもいくつか有名な観光地があり、学割で買える国内パス（月千円ほど）でいけるため、国内旅行も気軽に楽しめる。また、いわゆるヨーロッパらしい建物が並んでいるため、治安が心配な学生、ユーロの国ではないため、留学はしたいが金銭面に不安がある学生にも向いていると思う。

食事はいい意味でクセがなくどれも美味しいため、料理のストレスも心配いらない。

留学を志す学生の多くは英語圏に意識が行きがちだが、英語はネイティブよりも非ネイティブの人が多いことを踏まえ、自身が留学で成し遂げたいことは本当に英語力の向上だけなのか、向上させ何をしたいのか、将来どの層と、どこでその英語を使って話したいのか、学生のうちに経験したいことは何なのかをよく考えて留学先を選んでみるのもいいと思う。